高校生のための審判講習 (SCU のやり方)

広島県高体連テニス専門部

1. はじめに

SCU とは Solo Chair Umpire (ソロ チェアー アンパイア)の略で、審判が1人だけで行われるラインアンパイアのつかない試合のことを言います。広島県高体連テニス専門部が行う大会ではこの SCU 方式が採用されています。そのやり方をしっかり理解し試合が滞りなく行われるよう心がけましょう。

2. SCU の役割 (ルールに従って試合を滞りなく進めることが SCU の役割です。そのためにすることは・・・)

①ポイントのコール、ゲームカウントのアナウンス

ポイントのコールとは、15-0, 15-15, DEUCE(40-40), などを言うことをいいます。<u>両選手や観客に聞こ</u> <u>えるような大きな声ではっきりと</u>コールします。アウト、フォルトのジャッジ(コール)は選手が行いますが, ポイントが決まってすぐに、ポイントのコールを行います。(選手や監督から質問される前にコールしなければなりません。質問された後にコールするとトラブルの原因になります。)

ゲームカウントについても、ゲームが終了したらすぐに「ゲーム〇〇(ゲームを取った選手名)、ゲームカウント4-3 \triangle (リードしている選手名)リード」などと大きな声でアナウンスすることで、ゲームカウントを確認することになります。

②スコアーカードの記入

ポイントのコールをした後にそのポイントをスコアーカードに記入します。

③オーバールールの適応

明らかにインのボールを「アウト」「フォルト」とジャッジした場合は、「コレクション イン(またはグッド)」と言い、アウト(フォルト)のジャッジをした選手の失点としてポイントのコールをします。 明らかにアウト(フォルト)のボールをインの判定で続けようとした場合は「コレクション アウト(フォルト)」と言い、アウト(フォルト)の判定で次のプレーを行う。

④レットのコール

サーブされたボールが、ネットに触れて正しいサービスエリアに入った場合(サービスレットといいます。)は、選手ではなく、SCU がレットのコールをします。また、隣のコートからボールが入ってきたときなども SCU がレットをコールしてそのポイントのやり直しをします。

⑤フットフォルトをしていないかの確認

サーブを打つ構えをしてからボールとラケットが当たる瞬間までの間で、サーバーがラインを踏んだり、 ラインを超えたりした場合はフットフォルトになります。 ボールとラケットが当たる瞬間に「フット フォルト」とコールします。

⑥時間の管理

ポイント間の20秒、エンドチェンジの90秒、場合によっては、試合前の練習3分、セットブレークルールで行われている試合のセット間の2分を計時して、時間内に次のプレーができるように選手に促します。

3. 試合の進め方

A. 団体戦開始の時

- ①「試合前の挨拶を行います。サービスラインにお並び下さい。」
- ②「男子(女子) ()回戦 ○○高校と△△高校の試合を行います。 礼。」
- ③「ネットの前までお進み下さい。監督の先生は、オーダー用紙を交換して下さい。」
- ④「(ドロー番号の小さい学校名)高校から選手紹介をしてください。」
- ⑤「次に(ドロー番号の大きい学校名)高校、選手紹介してください。」
- ⑥「ありがとうございました。()番コートで D1、()番コートで S1の試合を行います。選手は、 準備をしてコートに入ってください。」
- ⑦「これで、試合前の挨拶を終わります。 礼。」

B. 団体戦終了時

- ①最終試合の審判は、すべての試合結果を把握して、勝利校を確認する。
- ②「()番コートに集合してください。(サービスラインに整列させる)」
- ③「ネット前までお進みください。(各チームネット前まで歩み寄らせる)」
- ④「○○高校 対 △△高校 の試合は()対()で○○高校の勝ちです。 礼。」
- ⑤「両校 握手をして終わってください。」

C. 個人戦(団体戦の各対戦も含む)の進め方

- (1) 試合前
 - ① ネットの高さを確認する。
 - ② 得点板を0-0にする。

(2) 試合前の挨拶

- ①「ネットをはさんでお集まりください。」(選手の名前を確認します。)
- ②「 \bigcirc ○○さん(\bigcirc ○高校)と \triangle △さん(\triangle △高校)の試合を行います。この試合は、1セットマッチです。」 (8 ゲームの場合や 3セットマッチの場合があります。団体戦の場合、2-2 からスタートする場合がありますので、ここで試合方法の確認をしっかり行ってください。)
- ③「トスを行います。」(コインがある場合はコインで、ない場合は選手のラケットでトスをしてもらう。)
- ④「(トスに勝った方の選手に)何を選びますか?」と聞く。
 - □サーブかレシーブかの選択 □エンドの選択 □相手にどちらかを選ばせる
- ④「試合前のウォームアップは○○です。(サーブ4本 または、練習は3分)」→審判台に上る。
- ⑤ウォームアップが終わったら、

THE BEST OF TIE-BREAK 1 SETS(MATCH) OO TO SERVE PRAY!

注意:習慣で選手がベンチに戻る場合がありますが、PLAYがかかって、20秒以内に始めなければいけません。「LET'S PLAY」と言って選手にプレーするよう促してください。なかなか始めようとしなければ、その選手に「注意を与えます。次に遅延行為を行った場合は、すぐに失点にします。」と言い、次に行った場合は、遠慮なく失点にしてください。

(3) 試合開始

サ゛ ベスト オブ タイブレーク ワン セット マッチ ○○ トゥ サーブ プレイ
「THE BEST OF TIE-BREAK 1 SETS(MATCH) ○○ TO SERVE PRAY!」

- (4) 試合中
 - ① ポイントが決まったすぐにポイントのコールをする。

 $7 t^{-} \overline{7} t^{-}$ $7 t^{-} \overline{7} t^{-}$ <t

② ファーストゲームが終わったら

f ーム $\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ ファースト f ーム $\triangle\triangle$ トゥ サーブ $(\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ がゲームを取り、次に $\triangle\triangle$ がサーブの時)

GAME $\bigcirc\bigcirc$ FIRST GAME. $\triangle\triangle$ TO SERVE

③ 3ゲーム以降のゲームが終わったら

ケーム 〇〇 〇〇 リース゛ フォー スリー

GAME $\bigcirc\bigcirc$, $\bigcirc\bigcirc$ LEADS 4-3 $(4-3 \, \overline{\bigcirc}\bigcirc\bigcirc)$ がリードしている場合) 7 $t-\nu$ 4-4 $(4-4 \, \overline{\bigcirc})$ で並んだ場合)

④ 隣のコートからボールか転がってきてレットがコールされた後 レット ファースト サービス

LET FIRST SERVICE

- ⑤ サービスレットの場合レット ファースト(セカント*) サーヒ、スLET FIRST(SECOND) SERVICE
- ⑥ サーバーがフットフォルトをしたとき フット フォルト

FOOT FAULT! (実際には「フッフォー!」と叫びましょう!)

⑦ ジャッジを訂正するとき (オーバールール)

コレクション イン (アウト)

CORRECTION IN (OUT) (ハンドシグナルを一緒に行うと良いでしょう。) アウトの場合・・・人差し指を1本立てる インの場合・・・・手のひらを下にしてパー

(5) 試合終了

ケーム セット アント マッチ ○○ シックス スリー

GAME SET AND MATCH $\bigcirc\bigcirc$ 6-3 ($\bigcirc\bigcirc$ が6-3で勝った場合)